

写真の季節

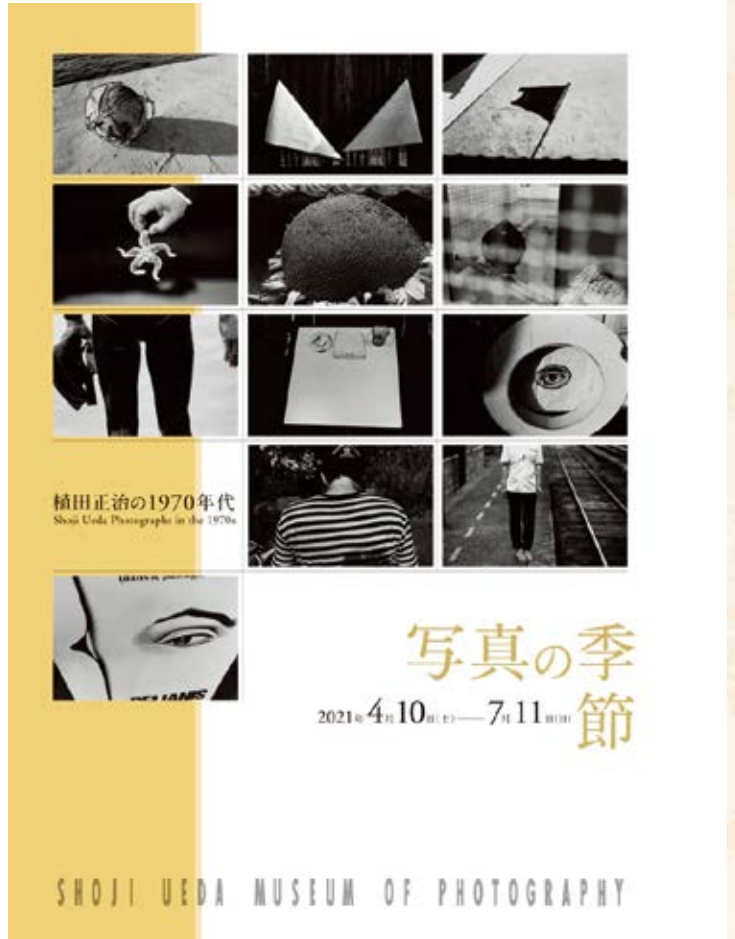
植田正治の1970年代

— 7月11日(日)まで開催中 —

今回の展示では、植田正治の1970年代に注目します。

植田にとっての1970年代は、非常に重要な意味もっています。戦後間もなく発表した砂浜や砂丘での演出写真で高い評価を得た一方、リアリズム写真の台頭により、いわば自身の写真を見失いかけた植田が、1950年代、1960年代と自身の写真を模索し続け、1971年、写真集『童暦』（「映像の現代 3」、中央公論社）を発表します。

この頃、植田は海外でも撮影をこなしていますが、今回の展覧会では、特に国内で撮影された作品に着目し、雑誌掲載作品と関連作品等から多彩な作品の数々を紹介いたします。70年近く写真を撮り続けた植田の生涯の中でも、もっとも充実した10年、写真をはじめた頃と同様の旺盛な好奇心を抱きながら駆け抜けた「写真の季節」をお楽しみください。



1階 コレクション紹介展示

植田正治物語 — 写真するボク —

植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介しています。ぜひご覧ください。

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館 TEL0859-39-8000

■メール : bijyutsukan@houki-town.jp ■ホームページ : <https://www.houki-town.jp/ueda/>
■開館時間/10:00~17:00 (最終入館は16:30) ■休館日/火曜日 (祝日の場合は翌日) ※5月5日(水)は開館

ご来館の際は、広報ほうき4月号裏表紙掲載の
町民無料招待券を切り取ってご利用ください。